

(様式1)

一般社団法人岩手県社会福祉士会 役員立候補届

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員に立候補しますので、3名の推薦書を添えて届け出ます。

立候補の 役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ② 全県選出理事	立候補者の 所属ブロック	盛岡ブロック
--------------	--	-----------------	--------

(ふりがな) 氏 名	(さかぐち しげはる) 坂 口 繁 治	年 齢 (立候補時点)	67	会員番号	
---------------	-------------------------	----------------	----	------	--

自 宅 住 所 連 絡 先	
------------------	--

勤 務 先 名	
---------	--

勤 務 先 の 職 名	
----------------	--

主な活動歴(社会福祉士会での活動を含む)

岩手県社会福祉士会会長 子ども家庭学校委員会担当理事
岩手県虐待対応専門職チーム 権利擁護センターぱあとなあ岩手会員
認定社会福祉士制度スーパーバイザー 岩手県いじめ問題対策連絡協議会委員
岩手県教育委員会スクールソーシャルワーク支援チームスーパーバイザー
岩手県日常生活自立支援事業契約締結審査会委員 法テラス副所長

立候補理由・抱負・本会において取り組みたい事項

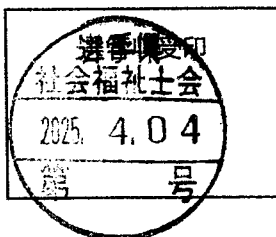
岩手県社会福祉士会の会長を4期務めてさせていただいた中で、ソーシャルワークの機能が多様な分野で求められ、専門職団体として社会福祉士の活躍の場を確立し、ネームバリューを一層高める必要を感じています。とりわけ、県内のソーシャルワーク三団体との連携を一層強め、一体となった活動の在り方を検討する段階に来ていると考えています。

現在の当会の大きな課題は、会員のニーズを的確に把握することと的確で迅速な情報発信と考えています。その取り組みの一つとして「生涯研修の保証」と「WEBCAS」を駆使した会員情報発信体制の整備を考えています。また、委託事業等を通して県民の福祉や地域福祉の推進、会員の活躍の場、人材育成を模索したいと考えています。地域共生社会の実現においては、権利擁護・権利実現の保障として法人後見の体制整備を推進します。そのための事務局体制の強化と安定的な財政基盤の在り方を検討したいと思います。事務局として事務所室の多様な活用を整備します。財政基盤では報酬還元の仕組みを検討したと考えています。

ガバナンスとコンプライアンスの整備として、監事監査以外に外部の税理士指導、顧問社会保険労務士を導入し、理事会、正副会長会議で進捗を共有し、運営と活動の可視化を確保します。

会の運営体制を整備し、次の役員に引き継ぐ時期にしたいと考えています。

推薦者氏名 (所属ブロック名)	1. 藤原隆之 (盛岡ブロック)	2. 名須川宏美 (中部ブロック)	3. 高橋志乃 (盛岡ブロック)
--------------------	---------------------	----------------------	---------------------



上記のおり、立候補を届けます。

2025 年 4 月 4 日

氏名(自署) 坂口 繁治

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

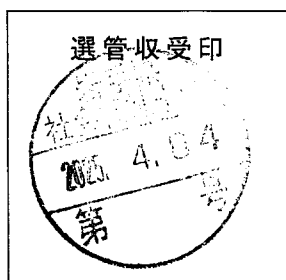
推薦する立候補者の氏名	坂口 繁治	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 ② 全県選出理事
-------------	-------	-----------	---

推薦理由

推薦する立候補者は、当会の会長を4期8年間勤めている。
社会福祉士会の活動では、「子ども家庭学校委員会」の担当理事として、スクールソーシャルワークの活動を担っている。
会の活動の基盤整備として、理事会、正副会長会議の運営に携わり、責任を果たそうとしている。
ソーシャルワーク機能が多くの分野で求められている状況で、岩手県社会福祉士会の多くの課題解決に向けて任務を全うしていただきたく推薦する。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3 月 24 日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	高橋 志乃

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	坂口 繁治	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 ② 全県選出理事
-------------	-------	-----------	---

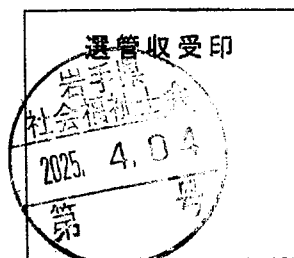
推薦理由

推薦する立候補者は、当会の会長を4期、8年間勤められています。
岩手県社会福祉士会の活動基盤強化のため、理事会等の運営に尽力されているほか、岩手県内で活動する社会福祉士の専門的技術の研鑽や、社会的地位向上のための取り組みにも努められています。

ソーシャルワーク機能が多くの分野で求められ、福祉社会の取り組みべき課題解決に向けて引き続きリーダーシップを発揮し、任務を全うしていただきたいと思います。推薦いたします。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3 月 25 日



自宅住所	
所属ブロック	中部ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	名瀬川 実美

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	坂口 繁治	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ② 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

推薦する立候補者は、当会の会長を4期8年間勤めている。

社会福祉士会の活動では、「子ども家庭学校委員会」の担当理事として、スクールソーシャルワークの活動を担っている。

会の活動の基盤整備として、理事会、正副会長会議の運営に携わっている。

岩手県内のソーシャルワーカー3団体の人財育成、特にスーパービジョン体制構築については、枠組みを超越したコミュニティーベースでの協働が不可欠になってきている。その取り纏め役としても欠かせない立場となっている。

ソーシャルワーク機能が多くの分野で求められている状況で、岩手県社会福祉士会の多くの課題解決に向けて任務を全うしていただきたく推薦する。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3月 25日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	藤原 隆之